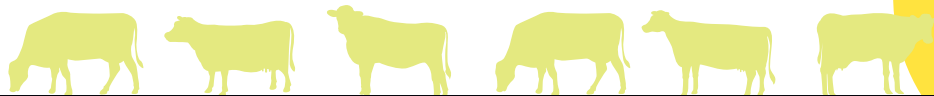


地域の誇り! 未来の産業を育てる
～ひと、まち、自然が調和するまち・おこっぺ～

広報おこっぺ

2020年9月号
No.708



焦点

令和2年国勢調査を実施します
心筋梗塞疑いの傷病者を名寄へ直接搬送開始
奥田 賢臣さん 防犯功労者として表彰状を受賞
自衛官募集相談員5名が委嘱されました



興部の夏を彩る花火

令和 2 年国勢調査を実施します



国勢調査 2020



- 国勢調査は、2020 年（令和 2 年）10 月 1 日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- 9 月中旬から、調査員がみなさまのお宅を訪問し、調査書類を郵便受けに入れるなどしてお配りします。
- 回答は、できる限りインターネットでお願いします（郵送も可能です。）。
- 国勢調査の結果は、災害時に必要な物資を備えたり、コンビニの出店計画に利用されるなど、わたしたちの生活の身近なところに役立てられています。
- 国勢調査では、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、調査書類の配布や調査票の受け取りを、できる限り、みなさまと調査員が対面しない非接触の方法で行うようにしています。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

インターネット回答期間

調査票（紙）での回答期間

9/14 月 → 10/7 水

10/1 木 → 10/7 水

【新型コロナウイルス感染症対策】

- ・調査書類の配布に当たって、9 月中旬から、調査員がみなさまのお宅を訪問しますが、調査の趣旨等の説明はインターホン越しに行い、調査書類は郵便受けやドアポストに入れるなどしてお配りします。ご不在の場合は、直接、郵便受けやドアポストなどに入れてさせていただきます。

※対面での説明が必要となる場合は、一定の距離を保ちつつ簡潔に行わせていただきます。

- ・回答は、10 月 7 日の期限までに、できる限りインターネットでお願いします。（郵送も可能です。）。

※この場合、調査員が調査票回収のために訪問することはありません。

国勢調査については、

「国勢調査 2020 総合サイト」をご覧ください。

<https://www.kokusei2020.go.jp/>



総務省・北海道・興部町



心筋梗塞疑いの傷病者を



名寄へ直接搬送開始

9月1日より、

医師から救急隊に指示のあった心筋梗塞疑いの
傷病者を **名寄市立総合病院へ直接搬送** します。



興部町内で発生した救急事案は、興部
国保病院へ搬送（産科や多数のけが人発
生の事故などを除く）していますが、心
筋梗塞は早期に専門医療機関に搬送する



ことで治療効果が高くなることから興部国保病院および名
寄市立総合病院と協議を行い、搬送条件（下記参照）に合致した
ものについて名寄市立総合病院へ直接搬送いたします。

※搬送条件

心筋梗塞が疑われ救急車内で各種観察を行った結果、名寄市立総合病院医師が
直接搬送したほうが良いと判断し、傷病者や家族の同意が得られた場合。
（容態が悪い場合などは、今までどおり興部国保病院へ搬送いたします。）



必要に応じて救急車内で心電図などを測定し、名寄
市立総合病院の医師と連絡を行うため、救急車が現場
で停車し、車内での活動が長くなることがありますの
でご了承ください。

お問合せ 消防署興部支署 救急係 Tel 82-2136



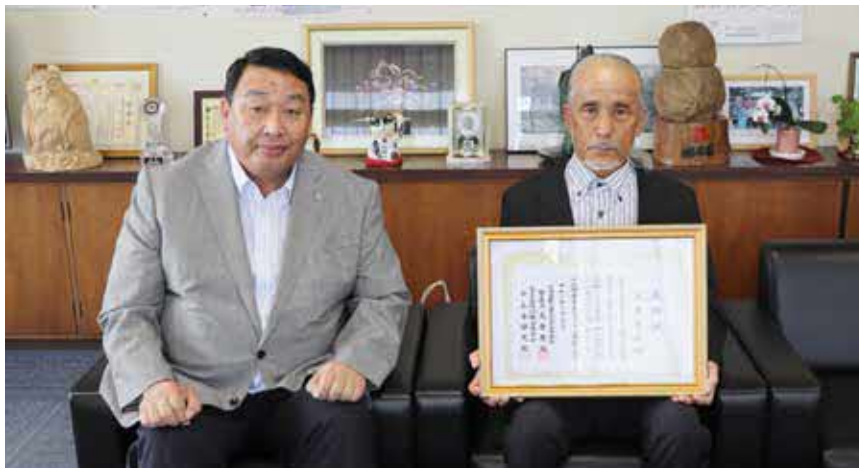
奥田 賢臣さん 防犯功労者として表彰状を受賞

沙留地区防犯協会会長の奥田賢臣さんが、7月27日、興部警察署で防犯功労者表彰の伝達を受け、先日役場を訪れ、町長へ受賞の報告を行いました。

奥田さんは平成12年4月から沙留地区防犯協会に参画し、今年で21年目となります。平成29年には同協会会長に就任するとともに、興部地区防犯協会連合会理事に就任されました。

主に沙留地区の防犯活動に積極的に関わり、防犯パークゴルフ大会の開催、沙留神社祭典パトロールの実施、防犯旗の保守点検など町内の安全・安心なまちづくりに多大な貢献をされています。

奥田さんのこれまでの御尽力と功績に感謝し、心からお祝い申し上げます。



自衛官募集相談員 5 名が委嘱されました

7月21日に興部町役場において自衛官募集相談員の委嘱状伝達式が行われました。

募集相談員は、志願者に関する情報の提供や自衛隊地方本部が行う自衛官募集の広報に対する援助を行います。

興部町では、5名の方が興部町長と自衛隊旭川地方本部長との連名で委嘱を受け、任期は2年間となります。

自衛官募集相談員は以下の5名です。

上野祥雲 氏、五島 透 氏、山田康男 氏、神山英嗣 氏、梅津幸一 氏



町長日誌 No.202



町長日誌の第 202 号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を
町長自ら書いたものです。町民皆様のご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

8月19日(水) AM10:00

子供たちの短い夏休みも終わり元気に登校する姿になぜか心がほっこりします。テレビなどは毎日コロナ感染者が〇〇名と報道されますが、身近で感染者がいないため遠くの世界の事の様にも感じてしまいがちですが、この何とも言えぬ「もどかしさ」の中で今年のお盆を過ごされたことと思います。

強風のため8日となった「花火」ご覧になられたでしょうか？ 三密を避けることから風車の横で打ち上げました。また、市街では打ち上げられない大型の花火300発を20分掛けゆっくり打ち上げてもらいました。古来、「花火」や「夏祭り」は疫病（コレラ・流感）などで亡くなった人々の魂を鎮めるためのもので、基本「火」を使います。青森のねぶた、秋田の竿燈、祇園祭など夜に明かりを灯した山車や提灯などを使うのはそのためです。特に花火はその最たるもので、まさにコロナと言う疫病に早く打ち勝ちたいという思いを込めた打ち上げでした。打ち上げ関係者の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

8月11日(火)

北見市においてオホーツク圏活性化期成会・土地連オホーツク支部・旭川紋別高規格道路建設促進期成会など管内の様々な要望団体が分刻みで武部新代議士への要望会を行いました。本来であれば7月に札幌の北海道開発局を皮切りに東京霞が関の国土交通省や農林水産省などと永田町（国会議員）へ要望するため出向くのですが、東京の今の状況から全て中止となりました。そこで省庁へは要望書を郵送し、まとめて代議士に地元で要望を行ったものです。管内の各市町村が抱える様々な課題をより早く解決するための来年度予算を如何に確保するか、戦後最悪の景気後退と言われ税収も減少しますので、来年度は厳しい予算が予想されます。

8月15日(土)

「終戦記念日」、今年で75年の歳月が過ぎました。毎年この時期には様々な特集番組や記事が生まれ、100歳近い体験者が登場したりします。私は今年二つの事実を知りました。まず、昭和20年7月14日函館が空襲されたのですが、その時青函連絡船24隻が米軍に撃沈されたことを知りました。しかもこの連絡船は石炭を燃料とする本州の工場への移送用として改造された特殊な船で、この空爆により軍需工場の燃料の8割が入手出来なくなり、結果的に戦争終結を早めたというのです。当時は道産石炭が頼みの綱だったのです。もう一つは日米開戦後、連戦連勝であった日本軍が敗戦へと流れを変えた戦いが「ガダルカナル島の戦い」であったと言います。敗戦の原因は現地の情報を東京の参謀本部が信じなかったためと言われていますが、戦死者約2万人のうち約1万1千人が餓死とマラリアによる死亡でした。南方での戦いは「蚊」との戦いであることは両軍とも知っていましたが、当時殺虫剤の原料である除虫菊は日本が世界一の生産量でアメリカに8割を輸出していたのです。しかし米軍は日本との戦いに備えアフリカで除虫菊栽培を行い、しかもエアゾールタイプの殺虫剤を兵士に配っていました。一方日本の除虫菊栽培は米国への輸出が出来なくなっても政府は対策を打たなかったため生産は激減し、結果として兵士への蚊取り線香配布もままならず、まるで蚊に負けたような戦いでした。余談ですが、この戦争を生き抜いた兵士が戦後蚊取り線香の「キンチョウ」にエアゾール式の殺虫剤の開発をアドバイスしてスプレース式の殺虫剤開発に繋がったことも知りました。

この話を知り、コロナの死者数が世界でダントツに少ない日本ですが、国民はマスクを着け三密を避ける努力を命令されなくてもするのですが、国が国民を守るための予防対策は後手後手が多く、結果として戦後最大の景気後退となり感染者が増え続ける現状は75年前の状況とあまり変わっていないような気がした私でした。

さて、今年の残暑は9月も厳しい予報ですが、気になるのは台風の少なさです。サケ漁や飼料用トウモロコシの収穫の季節、穏やかな秋を願うばかりです。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。



興部中学校で着付け教室がありました

7月17日、興部中学校体育館で、町内沙留の吉田幸子さんを講師に迎え、2年生の男女を対象に着付け教室が行われました。

吉田さんが用意した着物や、生徒が家から持ってきた着物や浴衣を、吉田さんの指導の下で着付けていきました。ほとんどの生徒が自分で着付けたことがなく、形が整わなかったり、帯をきつく締めすぎたりと苦戦していましたが、吉田さんに手直しを受けながら、皆、きれいな着物姿となりました。



第31回藤共旗争奪中学校野球大会

7月25日、町営球場にて西紋地区の中学校6校3チームが出場し、第31回藤共杯争奪中学校野球大会が開催されました。

興部中学校は、滝上中学校・西興部中学校と合同チームで出場し、1回戦雄武中学校と対戦22対0で勝ち、続く紋別・潮見中学校との試合は、13対12の打撃戦を制し、見事に優勝を果たしました。



新型コロナウイルス感染予防のポスターを配布

7月27日、興部小学校において、興部高校1年生の生徒が新型コロナウイルス感染予防として、ポスターを配布しました。

高校ではこの時期、学校祭のポスターを作成していましたが、延期となったため、新型コロナウイルス感染予防の啓発ポスターを、パソコンで作成しました。

柄澤さん、池川さん、鈴木さんの3名は、自身が作った作品を手に持ち、水野校長先生に手渡しました。このポスターは、7月27日～29日に、道の駅や保育所などに配布されました。



わんぱく村が行われました

今年で34回目となる「わんぱく村」が8月12日に開催されました。今年はコロナウイルスの影響で、1日開催となりましたが、町内の小学3年生～6年生の約40人が参加しました。

開村式の後、西部森林室の指導によるネイチャーゲームを行いながらパンケの滝を目指して歩きました。午後からは「箸」づくりに挑戦！ みんなとても上手にできました。また、メインのカレーコンテストでは、各班が中に入れる具材を選び、カレー作りに挑戦し、5班の「トマトカレー」が優勝しました。隠し味にコーヒィを入れるなど、大人が好きなカレーとなりました。



興部の夏空に花火が上がりました

8月8日、オホーツク農業科学研究センター周辺から、待ちに待った興部の花火が打ち上がりました。

新型コロナウイルス感染症の影響で本年の「おこっぺ夏まつり」は中止となりましたが、興部町を少しでも活気づけるために町内限定で行われました。

町内の皆さんは各々好きな場所で見られたのではないのでしょうか。来年はいつも通りに夏まつり会場で花火が上がることを祈っています。



興部町お知らせメールへの 登録をお願いします

町では、災害発生などに備え、住民向けのメール配信サービスを整備していますので、ぜひ登録ください。

メール、LINE の登録は下記のQRコードからお願いします。

PC・スマートフォン

フィーチャーフォン（ガラケー）



上記のQRコードから登録できない場合は
t-okoppe@sg-p.jp へ空メールを送信してください。

LINE



LINE アプリを開いてQRコードを読み取り
友だち追加します。

興部町お知らせメールへの登録方法がわからない方は、お気軽にご連絡ください。
登録のお手伝いをさせていただきます。

興部町総務課 TEL 0158-82-2131





興部町立興部小学校

町内小中学校紹介

〈学校教育目標〉

□工夫する子 □助け合う子 □はげむ子 □丈夫な子

〈本年度の重点目標〉

■はげむ子の育成

～自主的・自発的に学習や仕事に真剣に取り組む子どもを育てる～

☆児童数（136名）

1年 23名

2年 21名

3年 24名

4年 26名

5年 21名

6年 21名

☆教職員 17名

本校では本物に触れる機会を大切に、主体的・対話的で深い学びとなるよう地域の様々な施設や人々の協力を得て、学習活動を展開しています。今年はコロナウイルス感染症対策で実施できなかった活動もありますが、例年取り組んでいる活動を紹介いたします。

仲間と共に競い合い、高め合い、大きな力を創り上げる運動会。今年は9月6日(日)に延期となり、規模を縮小しての実施となりますが、精一杯の取組を披露します。

運動会（9月に延期）



フラワーロードの花植（6月）



5, 6年生が参加し、町で一斉に行われる活動に協力させて頂いています。地域の方に、苗の植え方のコツを教えもらい、草抜きも精力的に頑張っています。（今年度は中止）

地域発信

環境美化

地域と共に学びがいのある活動を

安全意識

自転車は、子どもたちにとって大変身近な乗り物です。6月に安全教室を実施し、交通指導員から自転車に乗る時のルールを教えていただき、安全に乗ることができるよう意識を高めています。

交通安全青空教室（6月）



町探検（6月）



学習活動

地域の施設やそこで働く人たちから学ぶ機会を大切に、社会科や生活科、総合的な学習の時間を使い、各学年が町の様子や施設について調べています。施設見学の際は、たくさんの方に詳しく教えていただき、貴重な学びの場となっております。



火災避難訓練（6月）

緊急時にも慌てることなく行動できるように、消防の方々の協力を得て、毎年行っています。通常の避難訓練に加え、「水消火器」を使つての消火訓練も行い、子どもたちにとって記憶に残る体験となりました。

夏季休業中の学習機会の提供を目的として、学校を開放し、学習サポートを行いました。興部高校から9名の指導ボランティアを迎え、8月6日～7日の2日間で延べ144人の児童が参加しました。



モーモー塾（8月）

【今後の主な学校行事】

9月 6日(日) 運動会
10日(木) 遠足
15日(火) こども劇場
23日(水)～25日(金) マラソン記録会
11月 17日(火) 18日(水) 修学旅行
11月 24日(火) 25日(水) 参観日
12月 24日(木) 2学期終業式

12月 25日(金)～1月 18日(月) 冬休み
1月 19日(火) 3学期始業式
29日(金) 1日入学・説明会
2月 15日(月)～17日(水) 参観日
3月 22日(月) 卒業証書授与式
3月 24日(水) 修了式
学芸会は11月以降に延期の予定です



興部町農業委員会委員の任命 および会長・職務代理の決定!!

興部町農業委員会委員推薦募集結果に基づき、第2回興部町議会定例会において、下記の方々を選任することについての同意が得られ町長より任命されました。

議席 番号	氏 名	年 齢	住 所	選出形態
1	河 原 光 義	62 歳	北 興	団体推薦
2	菅 井 裕 昭	62 歳	沙 留	地区推薦
3	永 井 久	40 歳	宇 津	地区推薦
4	小 浜 勝 廣	66 歳	富 丘	地区推薦
5	十 河 信 幸	56 歳	秋 里	地区推薦
6	長谷川 典 章	58 歳	豊 野	地区推薦
7	山 本 敏 幸	65 歳	興 部	中立委員
8	三 宅 雅 弘	43 歳	豊 野	地区推薦
9	松 村 和 一	60 歳	北 興	地区推薦
10	永 田 貢	60 歳	秋 里	地区推薦

令和2年7月28日第1回興部町農業委員会総会において任命書が交付され、
会長に 永田 貢氏、会長職務代理に 河原 光義氏が、
それぞれ選出されましたことも合わせてお知らせします。

※今後、任期3年間は、町の農業発展のために活動していただきますので、
農地等の関係は、お声をおかけ下さい。

Tel 0157・25・3110

◎申込先
オホーツク相談センター
ふくろう

◎場所
福祉保健総合センター
「きりり」

◎日時 9月9日(水)
11:00～12:00

相談は無料で秘密は厳守いたしますので、お気軽にご相談ください。また、ご利用の際にはご予約ください。

「ふくろう」では仕事・お金・生活・病気などでお困りの方や、どこに相談して良いかわからないなどの困りごとに対して、どうしたら良いか一緒に考えていきます。

北海道では、生活困窮者自立支援法に基づき、生活上の困難に直面している方に対し、地域において自立した生活が行えるよう、自立支援に関する相談業務を「相談センターふくろう」に委託し、定期的に相談会を行っています。

相談センター「ふくろう」より
「仕事や健康、
お金でお困りの方へ」



マイナンバーの通知カードの廃止による 本人確認書類の変更について

『マイナンバー（個人番号）の通知カードは、デジタル手続法の改正により、令和2年5月25日付で廃止されたため、マイナンバーを申請書に記入する際の確認書類として使用できなくなりました。（通知カードの記載事項（氏名・住所等）に変更がない場合を除く。）

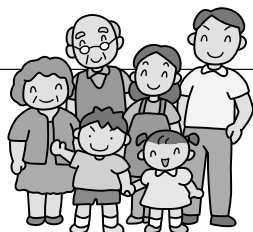
マイナンバーを申請書に記入する際は、次のとおり法改正後の確認書類の添付をお願いいたします。

◎マイナンバーを申請書に記入する際の本人確認書類

（番号確認書類と身元確認書類のそれぞれ一点ずつの添付が必要です。）

番号 確 認 書 類	・マイナンバーカード（個人番号カード）の裏面コピー ・個人番号の通知カードのコピー（記載情報と現況に相違のないもの） ・住民票（マイナンバーの記載のあるもの） ・住民票記載事項証明書（マイナンバーの記載のあるもの）
身 元 確 認 書 類	・マイナンバーカード（個人番号カード）の表面コピー ・運転免許証のコピー ・パスポートのコピー ・その他官公署が発行する写真つき身分証明書のコピー

お問い合わせ先 協会けんぽ北海道支部 TEL (011) 726-0352（代表）



町税納期のお知らせ

今月は、固定資産税 3期（納期限 令和2年9月30日）と
国民健康保険税 3期（納期限 令和2年9月30日）の納期です。

- ☐ 町税を納期内に納入できない事情のある方は、住民課税務係に相談下さい。
- ☐ 納期限を過ぎても町税が納入されないときは、地方税法に基づき督促状を送付します。
※督促状送付後 14 日間程度、納付または連絡のない場合は、納税の誠意なきものとして、国税徴収法および地方税法に基づき、財産調査の上、差し押さえる場合があります。
- ☐ 固定資産の異動、特に家屋の新築や取り壊しがあった場合や軽自動車に異動があった場合は速やかに届出をして下さい。
※町税に関する問合せは、住民課税務係へ（TEL 82 - 2164）
- ☐ 国民健康保険への加入、脱退の異動手続は、2 週間以内に行ってください。
※手続きに関する問合せは、介護支援課保険医療係へ（TEL 82 - 4140）



知っていますか？
道の「苦情審査委員」制度

○道が行った業務や制度の内容を審査する制度が、「北海道苦情審査委員」制度です。
○皆さん自身の利害に関する苦情であれば、苦情審査委員に申立てができます。
○皆さんに代わって、苦情審査委員が公正で中立的な立場から、道の関係機関に対し、必要な調査等を行います。
○審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるとときは、道の機関に是正や改善を求めます。
○もちろん、個人情報の保護にも十分配慮します。

①苦情申立ての窓口は、道庁の「道政相談センター」か各総合振興局（振興局）の総務課。
②苦情申立て書の付いたリーフレットを用意しています。
③ホームページからでも申立書をダウンロードできます。
↓道トップページの「総合案内」の「道政相談等の窓口」
↓「2 苦情審査委員の窓口」の「道政に関する苦情申立ては、北海道苦情審査委員へ」
↓4 苦情申立てについて
(申立書はこちら)

④申立て方法は、「苦情申立

書」に必要な事項を記入し、提出してください。

⑤問い合わせ先

・北海道総合政策部知事室
道政相談センター
札幌市中央区北3条西6丁目
TEL 011-204-5523(直通)

メール kujyou.koueki@pref.hokkaido.jp

hokkaido.jp

公正証書遺言のお知らせ

10月1日(木)から10月7日(水)までは公正証書遺言です。

公正証書遺言は、公正証書遺言の作成、会社を設立する際の定款の認証などを行っています。「遺言は公正証書で！」

公正証書遺言は、自筆遺言証書のように裁判所での検認は必要ありませんし、原本は公正役場で保存していますので、偽造・変造や紛失の心配もありません。また、公正証書が自宅や病院へ出向いて遺言書を作成することもできます。

◇問い合わせ先

旭川公正人合同役場

旭川市6条通8丁目37番地22
68ビル5階

TEL 0166-23-0098

名寄公正役場

名寄市西1条南9丁目35番地
TEL 01654-3-3131

9/10～9/16 は自殺予防週間です！

令和元年に全国で自殺によって亡くなった方は、2万169人で、前年と比較しても、3.2%減少していますが、以前として2万人を超える方が自ら命を絶っており、深刻な状況が続いています。

紋別保健所管内においては、例年15名ほどの方が自殺で亡くなっています。自殺の背景にはこころの健康だけでなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立などの様々な社会的要因があることが知られています。自殺はこうした様々な悩みが原因で心理的に追い込まれた末の死であり、その多くが防ぐことのできる社会的な問題です。

自殺の予防には、住民一人一人が自殺を考えるほど追い詰められている人に気づき、支え合うことが重要です。誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指しましょう。

『自殺予防のための行動～3つのポイント～』(自殺総合対策大綱より)

- 気づき** 周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける
・家族や仲間の変化に敏感になりましょう。じっくりと話を聞く場を持ち、相手の気持ちを尊重し、共感しましょう。
- つなぎ** 早めに専門家に相談するよう促す
・心の病気の兆候があれば、本人の置かれている状況や気持ちを理解してくれる家族、友人、上司といったキーパーソンと連携して、専門家への相談につなげましょう。
- 見守り** 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る
・自然に対応するとともに、身体や心の健康状態について配慮し、優しく見守りましょう。
・必要に応じ、家族と連携をとり、主治医に情報を提供しましょう。

紋別保健所では、こころの健康を守るために、以下のような活動を行っています。ぜひご利用ください。

- ・職場、町内会、および青年部会等の地域の団体の依頼に応じて、こころの健康に関する講話をしています。派遣にかかる費用は無料です。(新型コロナウイルス等感染症予防を考慮し開催方法を検討いたします)
- ・保健師や専門医が、こころの健康に心配のある方、飲酒やアルコール問題、ギャンブル問題をお持ちの方の相談をお受けしています。心配のあるご本人だけではなく、ご家族や関係者の方も利用できますので、お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】 紋別保健所 健康推進課 健康支援係
TEL 0158-23-3108

9/24～9/30 は結核予防週間です！

結核は現在も、日本で毎年約1.7万人が新たに発症しており、「過去の病気」ではありません。

また、新たに結核を発症する方の半数以上が70歳以上となっております。これは、若いときに結核に感染し、発症が抑えられていたものの、高齢になって免疫力が落ちたことから発症すると考えられます。

結核はどんな病気？

結核は結核菌によって主に肺に炎症を起こす感染症です。症状は、せき、タン、発熱、倦怠感などで風邪と似ています。「結核かな？」と思ったら、医療機関を受診しましょう。また、せきがある人はマスクをつけて、周りの人に感染を広げないよう心がけましょう。定期的に健診（胸部レントゲン検査）を受けることも、早期に結核を発見するのに有効です。

こんなときは病院へ！！

- ・せきが2週間以上続く
- ・タンが出る
- ・急に体重が減る
- ・体がだるい

発見されにくい高齢者の結核

65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。

また、健診等で胸部レントゲン検査の精密検査が必要となった場合は、自覚症状がなくても必ず受診しましょう。せき・タンなど目立った症状があらわれにくいのが、高齢者の結核の特徴です。食欲がない・元気がない・体重が減る・微熱などの症状しか出ない場合がありますので、日頃から健康状態に注意しましょう。

【お問い合わせ】

紋別保健所 健康推進課 健康支援係・保健係
TEL 0158-23-3108



狩猟期間中における道有林への入林自粛について

エゾシカ狩猟期間中（地域によって異なりますが、多くの地域では10月1日から3月31日まで）は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。

狩猟に伴う事故防止のため、この期間は可猟区域への入林をお控えいただくようお願いいたします。

なお、開放林道に設定している林道周辺について、銃猟立入禁止区域に設定するため入林可能となりますが、その際は北海道森林管理局のHPで再度図面を確認するようにしてください。

エゾシカによる森林等被害を低減するため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

●お問い合わせ

北海道水産林務部森林環境局
道有林課道有林管理係
担当：佐藤、河本

札幌市中央区北3条西6丁目
Tel 011・204・5519

（直通）

北海道立北の森づくり専門学院の出願受付について

本年4月、旭川市に開校した

「北海道立北の森づくり専門学院」は、林業・木材産業の幅広い知識と確かな技術を2年間で身に付けられる専門学校で、北海道の森林づくりへの意欲に溢れた方を募集しています。

また、当学院は、「学院説明会」および「オープンキャンパス」を開催しますので、興味がある方は、是非お申し込みください。

※詳細は下記QRコードで参照ください。



□出願資格

道内の林業・木材産業関係企業等への就職を希望し、高等学校卒業または同等以上の学力を有し、入学時に40歳以下の方

【推薦入試】

令和2年10月1日（木）～15日（木）

【一般入試】

令和2年10月12日（月）～29日（木）

□試験日程等

【推薦入試】令和2年10月26日（月）
試験会場：旭川・札幌・帯広

【一般入試】令和2年11月16日（月）
試験会場：旭川・札幌・帯広・東京・福岡

試験方法：面接

試験方法：小論文・面接

試験方法：小論文・面接

『ハロウィンジャンボ宝くじ』と『ハロウィンジャンボミニ』が
9月23日（水）から全国で2種類同時に発売されます



【ハロウィンジャンボ宝くじ】

1等	3億円×	11本（発売総額 330億円・11ユニットの場合）
前後賞各	1億円×	22本（発売総額 330億円・11ユニットの場合）
組違い賞各	10万円×	1,089本（発売総額 330億円・11ユニットの場合）
2等	500万円×	22本（発売総額 330億円・11ユニットの場合）
3等	100万円×	1,100本（発売総額 330億円・11ユニットの場合）

【ハロウィンジャンボミニ】

1等	1,000万円×	50本（発売総額 150億円・5ユニットの場合）
2等	5万円×	2,000本（発売総額 150億円・5ユニットの場合）
3等	1万円×	500,000本（発売総額 150億円・5ユニットの場合）

- この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。
- 発売期間は令和2年9月23日（水）から10月20日（火）まで。
- 抽せん日は令和2年10月27日（火）
- 支払開始日は令和2年11月2日（月）
- 昨年のハロウィンジャンボ宝くじ（第811回全国自治宝くじ）およびハロウィンジャンボミニ（第812回全国自治宝くじ）の時効（令和2年11月4日（火））が迫っておりますのでお忘れなく。



警察署からのお知らせ

1 秋の全国交通安全運動の実施 ハイビーム こまめに活用 事故防止

■「秋の全国交通安全運動」が実施されます！

- 運動期間
9月21日(月)～9月30日(水)の10日間
- 運動重点
 - ・ 子供と高齢者の安全な通行の確保
 - ・ 高齢運転者の交通事故防止
 - ・ 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
 - ・ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ・ 飲酒運転の根絶

■ 交通事故防止のポイント

- ドライバーの皆さんへ
 - ・ 夕方から夜間にかけて、歩行者や自転車の見落としや発見遅れによる交通事故を防ぐために、対向車や前車がない時は、ライトをハイビームに切替えましょう。特に、右から横断してくる歩行者に注意しましょう。
 - ・ 運転する前に、同乗者全員がシートベルトやチャイルドシートを正しく着用しているか確認しましょう。
- 歩行者の皆さんへ
 - ・ 横断前に左右をよく確認し、さらに、道路中央で左をまた確認しましょう。
 - ・ 外出する時は、明るい服装や反射材用品を身に付けましょう。
- 飲酒運転は悪質な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を徹底し、二日酔い運転を含めた飲酒運転を根絶しましょう。

■ 9月30日は、「交通事故死ゼロを目指す日」です！

一人一人が交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。

■ 知っていますか？ 北海道自転車条例！

- 自転車に乗るときは、子供はもちろん大人も乗車用ヘルメットをかぶり、夜間は自転車の側面に反射器材をつけるようにしましょう。
- 万が一に備えて、自転車損害賠償保険等に加入するようにしましょう。

興部町商工会より

8月分の カム 買夢バック賞 抽選結果のお知らせ

(興部町商工会共通商品券 5,000円分×10本) の当選番号は・・・

No.32、No.44、No.61、No.76、No.179、No.194、No.208、No.237、No.247、No.261 です。

※当選された方は抽選券半券をご持参の上、商工会にお立ち寄りください。
次回(9月分)も抽選を行いますので、この機会に商品券をご利用ください。

◎興部町商工会 興部町旭町(地域産業振興センター内) TEL 82-2217



国民年金

「国民年金付加年金制度」のお知らせ

◆国民年金付加年金制度とは

国民年金の第1号被保険者並びに任意加入被保険者（65歳以上の方を除く）が、定額保険料（令和2年度は16,540円）に加えて付加保険料（月々400円）を納めると、65歳から受給する老齢基礎年金の年金額に、200円×付加年金保険料納付月数分が上乗せとなり、受給する年金額を増やせます。

例えば、付加保険料を5年間（60カ月）納めると、総付加保険料額は
 $400円 \times 60 \text{ カ月} = 24,000 \text{ 円}$ となりますが、
 65歳からの老齢基礎年金と一緒に支給される付加年金の年額は
 $200円 \times 60 \text{ カ月} = 12,000 \text{ 円}$ となります。
 付加年金を2年間受給すると、元金がかえってくるわけです。

付加年金は、老齢基礎年金とあわせて受給できる終身年金です。ただし物価の上下に対応した「物価スライド制度」などはありません。

一方、付加年金は老齢基礎年金といっしょに支給されるため、繰上げ支給または繰下げ支給をした場合は、本来の老齢基礎年金と同じ割合で減額または増額されることになります。

◆お手続き

備え付けの用紙に必要事項を記入して、年金事務所または市（区）役所、町村役場にご提出ください。（申込み用紙は役場、年金事務所にあります。）

◆付加保険料の納め方

付加保険料は申出した月分からお支払していただくことになります

- 月々の保険料を納付書で納める場合
 申し込み後送付される「付加保険料込みの納付書」でお近くの金融機関やコンビニエンスストア等で納めてください。
- 国民年金保険料を前納で納付済みの場合
 申し込み後送付される「付加保険料の納付書」でお近くの金融機関やコンビニエンスストア等で納めてください。
- 月々の保険料を口座振替（クレジット）で納める場合
 ご指定の口座から、付加保険料込みの金額が引き落としされます。
 ただし、金融機関等への手続きの関係で、申出後1カ月から2カ月は付加保険料の納付書でお近くの金融機関やコンビニエンスストア等で納めていただく場合もあります。

◆付加保険料を納める際の留意点

- 付加保険料の納期限は、翌月末日（納期限）と定められております。
- 納期限を経過した場合でも、期限から2年間は付加保険料を納めることができます。
- 付加保険料を納付することを希望しない場合は、「付加保険料納付辞退申出書」の提出が必要となります。（納めた付加保険料は掛け捨てにはなりません。）
- 国民年金基金に加入している方は、付加保険料を納めることはできません。
- 月末が土曜日、日曜日、休日等にあたる場合および年末の納期限は、翌月最初の金融機関等の営業日となります。

【問い合わせ先】 北見年金事務所 国民年金課 (TEL 0157-25-9635)
 役場住民課 戸籍年金係 (TEL 82-2164)

10月の年金事務 相談所の開設日程

- 日 時 10月21日(水) 午後1時～午後5時
 22日(木) 午前9時～午後2時30分
- 場 所 紋別市民会館（紋別市潮見町1丁目）

※お客様の相談時間を十分確保するため、完全予約制となります。相談予約は電話により相談開設日の1ヶ月前から受付します。電話予約受付番号0157-33-6007（自動音声案内1→2）（北見年金事務所）



9月の行事

6日(日) 興部小学校運動会
23日(水) 乳幼児相談
25日(金) 子宮がん検診
29日(火) 1歳6ヶ月児・3歳児健康診査

※新型コロナウイルス感染症の関係により中止または延期になる場合がありますのでご了承ください。

ご出産おめでとう

出生児名 親の名 住 所

◎男の子

水谷 滂央 ^{れお}	省あり	吾さ	仲 町
小山 瑛 ^{よう}	童杏	史奈	米 町
畔川 暁貴 ^{こうき}	貴陽	廣子	元 町
安東 佑惟 ^{ゆい}	貴典	史子	春日町

◎女の子

佐藤和香奈 ^{わかな}	真紗莉奈	大奈	新泉町
掛橋 茅聖 ^{ちせ}	誠知	一美	元 町

お悔やみ申し上げます

死亡者氏名 年齢 住 所
大沼 洋 70 沙留北浜町

◆町内に住所があり、町外に届出書（出生届・婚姻届・死亡届）を提出した方で、慶弔欄に掲載希望をされる方は、下記までご連絡ください。

◎役場総務課 広報広聴係
TEL 82-2131まで

～ 編集後記 ～

9月に入りました。8月は割と暑かったですね。そろそろ寒くなってくる時期ですが、皆さん風邪などひかないよう十分にお気を付けください。

(磯口)

●人のうごき

7月末現在

人 口	3,776	(前月比)	(+ 2)
男	1,852		(+ 5)
女	1,924		(- 3)
世帯数	1,828		(+ 4)

ご寄附のお礼

▷沙留港町 (有)丸中工業所 佐藤正樹さんより亡祖母（故佐藤はつゑさん）の香典返しを廃して

沙留港町自治会へ

社会福祉協議会へ

▷沙留北浜町 大沼恭子さんより亡夫（故大沼洋さん）の香典返しを廃して

社会福祉協議会へ

▷ふるさと応援寄附として

7月は152名の方から応援いただきました。

ご寄附ありがとうございました。



◎役場各部署の直通電話◎

担当課に直接電話をかけることができますので、ご利用ください。

(役場庁舎内)

◇総 務 課	82-2131	◇企画財政課	82-2132
◇住 民 課	82-2164	◇産業振興課	82-2134
◇建 設 課	82-2166	◇上下水道課	82-2165
◇議会事務局	82-2135	◇農業委員会	82-2133
◇出 納 室	82-2163		

(その他施設)

◇福祉保健課	・ 社会福祉係	82-4120	・ 82-4180
	・ 健康推進係	82-4170	
◇介護支援課	・ 保険医療係	82-4140	
	・ 地域包括支援センター	82-4155	
◇農業科学研究センター	82-2121		
◇興部消防	82-2136	◇国保病院	82-2310
◇教育委員会	82-2552	◇図書館	82-4191
◇沙留出張所	83-2659		

※担当の課がわからない時や、役場の閉庁日には総務課（82-2131）にお電話ください。

